

科目区分	専門分野	授業科目	精神看護学概論
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	2単位(30時間)	開講年次	2年次
目的：精神看護の特徴と基本概念を理解する。 目標：1 こころの健康と精神看護の目的を理解できる。 2 こころの機能と発達を理解できる。 3 精神保健医療福祉の歴史の変遷および社会資源を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 こころの健康と精神看護の目的	4	1 こころの健康とは 1) 精神の健康とは 2) 精神の健康における危機 3) 精神障害のとうえ方 4) 精神障害をもつ人の病の体験 (1) こころを病むということ 2 精神看護の目的 1) 一次予防・二次予防・三次予防 2) リカバリー概念	
2 こころの機能と発達	9	1 こころのしくみと人格の発達 1) フロイトの局所論・心的構造論・力動論 2) 自我の防衛機制 2 ライフサイクルと精神機能の発達 1) エリクソンの漸成的発達理論 2) ボウルビイの愛着理論 3) ピアジェの認知発達理論 4) こころの発達を促進する看護のあり方 3 心身の健康に及ぼすストレスの影響 1) 生体システムとしてのストレス反応 2) 精神保健における危機と対応 4 心的外傷(トラウマ)と回復 1) トラウマインフォームドケア	
3 精神保健医療福祉の歴史と法制度	12	1 精神保健医療福祉医の歴史の変遷 1) 諸外国における精神医療の変遷 2) 日本における精神医療の変遷 2 精神障害者に関連する法制度 1) 精神保健福祉法 (1) 目的 (2) 入院医療 ア) 入院形態 イ) 行動制限と行動制限最小化 ウ) 虐待防止 エ) 精神医療審査会 2) 障害者基本法 3) 発達障害者支援法 4) 自殺対策基本法 5) 障害者総合支援法 6) 医療観察法	

4 精神保健 医療福祉に 関する社会 資源	4	1 医療サービス 1) 継続医療・看護に活用できる資源 2 福祉サービス 1) 生活支援に活用できる資源 3 経済的支援の制度 4 行政サービス 5 民間サービス
	1	試験
評価方法	筆記試験	
テキスト	医学書院 精神看護学〔1〕精神看護の基礎	
参考資料	医学書院 精神看護学〔2〕精神看護の展開	
履修上の 留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。	
備 考		